令和9年度

山形大学大学院
入学者選抜概要

社会文化創造研究科
医学系研究科
理工学研究科
有機材料システム研究科
農学研究科
教育実践研究科

山形大学
Yamagata University

社会の高度化・複雑化に応える5つの研究科と1つの専門職大学院

社会文化創造研究科

グローバル化が進む現代社会において，日本の地方では人口減少が進行し，地域の活性化や文化の維持などが大きな課題となっています。社会文化創造研究科は，これらの課題を解決するために，新たな価値（社会的価値，文化的価値（芸術・スポーツ科学を含む），心理的価値など）を内包する解決策について創造的・実践的に追及することを「社会文化創造」と捉え，その実現を目指します。

本研究科は社会文化創造専攻の１専攻から構成されており，この専攻の下に，社会文化システム，臨床心理学，芸術・スポーツ科学の3コースが設置されています。さらに社会文化システムコースと芸術・スポーツ科学コースにはそれぞれ3つの教育プログラムを設け，これまで培ってきた教育研究の強みに基づいた体系的教育をさらに充実させています。人文科学，社会科学，臨床心理学及び芸術・スポーツ科学を核にしながら，人間社会を「社会」と「文化」の関係から捉え直し，地域的な展開を新たに創造・実践できる人材を育成します。

課程（修業年限）	専攻，コース名	募集人員	
修士課程（２年）	社会文化創造専攻 社会文化システムコース	24 人	10 人程度
	社会文化創造専攻 臨床心理学コース		７人程度
	社会文化創造専攻 芸術・スポーツ科学コース		７人程度

医学系研究科

医学専攻は，医学を広く修め，専攻領域における高度の研究能力と豊かな学識を備えた医学研究者を育成するとともに，将来の指導的役割を果たす人材を育成します。先進的医科学専攻では，重粒子線治療研究開発を中心とした放射線医学研究，ゲノムコホート研究，創薬研究等を集中的に実施し，重粒子線の専門家，臨床研究に貢献する生物統計学の専門家等の多様な人材を育成します。

看護学専攻の前期課程は，看護の現象を論理的かつ体系的に説明でき，看護研究を推進できる基礎能力を有する看護学教育・研究者，高度専門職業人の育成を目指します。また，平成29年度からナースプラクティショナー教育課程を設置し，在宅医療・在宅看護のニーズに即した教育体制を整備しました。後期課程は，人々の安全と安心を支え，超高齢化社会に向けて人づくり・システムづくりを促進できる，研究マインドのある自立した看護高度専門職業人の育成を目指します。

課程（修業年限）	専攻名	募集人員
博士前期課程（２年）	先進的医科学専攻	６人
	看護学専攻	10 人
博士後期課程（３年）	先進的医科学専攻	４人
	看護学専攻	３人
博士課程（４年）	医学専攻	26 人

理工学研究科

基礎と応用の融合を図るため，理学研究科と工学研究科を統合する大学院として設置されています。

・博士前期課程（理学専攻）

・博士後期課程（地球共生圏科学専攻）

前期課程には理学系のコアサイエンスを基盤として，総合的で学際性を有する高度な知識を教授します。これによって，柔軟な発想のできる広い視野と豊かな基礎学力を持ち，急速な社会の変化と科学技術革新に対応できるとともに，研究開発や生産現場等で指導的役割を担うことのできる専門的職業人及び科学技術者を養成します。後期課程は人間の諸活動と自然環境との調和の観点に立ち，自然科学の深い基盤と学際・複合領域における高度で先端的な知識を教授し，柔軟な総合力と独創性豊かで高度な自然科学の研究能力を備えた科学者・技術者を養成します。

課程（修業年限）	専攻名	募集人員
博士前期課程（2年）	理学専攻	47 人
博士後期課程（3年）	地球共生圏科学専攻	5人

・博士前期課程（化学・バイオ工学専攻，数理情報システム専攻，機械システム工学専攻，
建築・デザイン・マネジメント専攻）

・博士後期課程（先進工学専攻）

前期課程は広い視野に立ち，精深な学識を養い，専攻する工学分野における研究能力と高度な専門性に支えられた卓越した能力を備えた人材を育成するための修士教育を目標に掲げ，多くの優れた修了生を輩出しています。後期課程は，グローバル化の進む中，専攻する工学分野における研究者として自立し，世界に通用する高度に専門的な研究・教育に従事するために必要な高度な研究能力とその基礎となる豊かな学識を養って社会に貢献する人材を育成し，豊かな生活を築き，栄えある未来の創造に寄与しています。

課程（修業年限）	専攻名	募集人員
博士前期課程（2年）	化学・バイオ工学専攻	67 人
	数理情報システム専攻	88 人
	機械システム工学専攻	63 人
	建築・デザイン・マネジメント専攻	12 人
博士後期課程（3年）	先進工学専攻	12 人(注)

（注） 博士課程5年一貫教育プログラム「フレックス大学院」（ホームページ（http://iflex.yz. yamagata-u.ac.jp））における博士後期課程への進学審査による進学（QE進学）予定者数（4人）をあらかじめ差し引いた人数を募集人員としています。

有機材料システム研究科

有機材料システム研究科は，現代社会を支える重要な材料群の1つである高分子材料，機能性有機材料等の有機材料に関する基礎から応用に至る知識を単に修得するのみならず，それらを核として他分野との連携により拡張される，より広範な有機材料システム分野を教育・研究の対象とする研究科として，平成28年4月に新たに設置されました。前期課程は，広い視野に立ち，精深な学識を養い，有機材料システム分野における研究能力と高度な専門性に支えられた卓越した能力を備え，情報をグローバルに発信できる人材の育成を目指します。後期課程は，有機材料システム分野における研究者として自立し，世界に通用する高度で専門的な研究・教育に従事するために必要な研究能力とその基礎となる豊かな学識を養って，国際的視野に立って技術・学術の発展及び社会貢献に寄与する人材の育成を目指します。

課程（修業年限）	専攻名	募集人員
博士前期課程（2年）	有機材料システム専攻	98 人
博士後期課程（3年）	有機材料システム専攻	10 人

農学研究科

農学研究科は，より適切な教員陣による指導ができるよう，農学専攻の1専攻とし，豊かな人間力，食料・生命・環境科学に関わる幅広い知識と，生物生産学，生物資源学，生物環境学の領域における深い専門性を身につけ，また，ドイツのライプニッツ・ハノーバー大学をはじめとした海外協定校とのダブルディグリープログラム*などを用意し，国際社会や地域社会の課題解決のために創造力を豊かに発揮できる高度な知的能力を持った人材の育成を目指します。

*ダブルディグリープログラム…修士課程2年間で，山形大学と海外協定校の2大学の学位取得を目指すプログラムです。

課程（修業年限）	専攻名	募集人員
修士課程（2年）	農学専攻	38 人

教育実践研究科

教育実践研究科は，高度な専門性を身に付けた教員を養成する専門職大学院です。①学部卒の学生を対象に，より実践的な指導力・展開力を備え，新しい学校づくりの有力な一員となりうる新人教員を養成すること，②現職教員を対象に，地域や学校における指導的役割を果たしうる確かな指導理論と優れた実践力・応用力を備えたスクールリーダー（中核的中堅教員）を養成すること，以上の2つを主な目的としています。「学校力開発分野」「学習開発分野」「教科教育高度化分野」「特別支援教育分野」の4分野があり，入学後に希望に応じて分野を選択します。

課程（修業年限）	専攻名	募集人員
専門職学位課程（2年）	教職実践専攻	16 人 （一般入試 6人(注)） （現職教員入試 10 人）

（注） 一般入試の募集人員については，「チャレンジプログラム（6年一貫教育）」における進学予定者数（令和9年度は4人）をあらかじめ差し引いた人数を募集人員としています。

大学院課程　入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

山形大学大学院は，新時代に相応しい人間性と知・徳・体の調和のとれた人材を育成するため，学士課程教育や社会人経験等により培われた知識及び技能を備え，社会が抱える多様で複雑な課題の解決に取り組む意欲を持つ人を，国内外から広く受け入れます。

このような学生を適正に受け入れるために，研究科・専攻等の募集単位ごとに多様な方法で選抜を実施します。

なお，研究科・専攻等ごとの入学者受入れ方針（アドミッション・ポリシー）は，各研究科の学生募集要項及び山形大学ホームページの「入試案内」において公表しております。

【URL】 https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/entrance/graduate/admission-policy2

入学者選抜

各研究科の特徴に応じて，様々な入試方法により選抜を行っています。

一般入試	修士課程及び博士前期課程においては大学等を卒業又は卒業見込みの方を，博士後期課程においては修士の学位もしくは専門職学位を有する方又は有する見込みの方を主な対象とする入試です。
社会人入試	社会人を対象とする入試です。一般入試とは異なる試験等を課すことがあります。
外国人留学生入試	外国人留学生を対象とする入試です。一般入試とは異なる試験等を課すことがあります。
推薦入試	大学等を卒業見込みの方で，学長等が責任をもって推薦できる方を対象とする入試です。

その他，「現職教員入試」，「協定校（外国人留学生）推薦入試」，「国費留学生（大学推薦・特別枠）推薦入試」等特色ある入試を行う研究科があります。

また，社会人で大学を卒業していない方などについては，「個別の入学資格審査」によりこれまでの研究業績等を考慮の上，出願資格を認める場合がありますので，希望者は各研究科の入試担当にお問合せください。

入学時期は，基本的に4月ですが，研究科によっては 10 月入学を実施している研究科があります。

なお，詳細については，各研究科の学生募集要項で確認してください。

大学院設置基準第 14 条に定める教育方法の特例措置

社会人の受入れに当たり，教育・研究上特に必要と認められる場合，大学院設置基準第 14 条に定める教育方法の特例を適用し，夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行うことができます。

なお，特例措置を希望する場合は，出願の前に，あらかじめ各研究科にお問合せください。

長期履修学生制度

学生が職業を有しているなどの事情により，標準修業年限（修士課程，博士前期課程及び専門職学位課程は2年，博士後期課程は3年，博士課程は4年）を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し，課程を修了することができる長期履修学生制度があります。ただし，長期履修の期間は，修士課程，博士前期課程及び専門職学位課程は4年，博士後期課程は6年，博士課程は8年を超えることができません。

この制度を利用する場合，授業料は，標準年限分の授業料総額を計画的に履修することを認められた期間の年数で分割して納めることができます。

なお，長期履修期間の年限等この制度の詳細については，各研究科にお問合せください。

検定料・入学料・授業料

検定料 ： 30,000 円（出願時に納付していただきます。）

入学料 ： 282,000 円（入学手続時に納付していただきます。）

授業料 ： 535,800 円（年額・予定額）

授業料の納付方法について，山形大学では，納付回数を以下の4パターンから選択することができます。

納付回数	納付額
年1回払い （1年分の授業料を4月に振替）	535,800 円 × 1回（4月）
年2回払い （半期分の授業料を4月と 10 月に振替）	267,900 円 × 2回（4月，10 月）
年 10 回均等払い （4月～8月，10 月～2月に振替）	53,580 円 × 10 回（4月～8月，10 月～2月）
年 10 回ボーナス併用払い （年 10 回払い，ただし8月，1月はボーナス分を加算して振替）	26,790 円 × 8回（4月～7月，10 月～12 月，2月） 160,740 円 × 2回（8月，1月）

学生募集要項公表時期

研究科	課程	公表時期 （主なもの）
社会文化創造研究科 https://www-cssc.yamagata-u.ac.jp/examination/	修士課程	R8．6
医学系研究科 https://www2.id.yamagata-u.ac.jp/grad/nyushi.html	博士課程	R8．4※
	博士前期課程（先進的医科学専攻）	R8．4※
	博士後期課程（先進的医科学専攻）	R8．4※
	博士前期課程（看護学専攻）	R8．4※
	博士後期課程（看護学専攻）	R8．4※
理工学研究科 （理学専攻） （地球共生圏科学専攻） https://www.sci.yamagata-u.ac.jp/examination/graduate/	博士前期課程	R8．4
	博士後期課程	R8．6
理工学研究科 （化学・バイオ工学専攻） （数理情報システム専攻） （機械システム工学専攻） （建築・デザイン・マネジメント専攻） （先進工学専攻）及び 有機材料システム研究科 https://www.yz.yamagata-u.ac.jp/admission/graduateschool/guidelines/	博士前期課程	R8．5
	博士後期課程	R8．5
農学研究科 https://www.tr.yamagata-u.ac.jp/exam.html	修士課程	R8．5
教育実践研究科 https://wwwgs.e.yamagata-u.ac.jp/free/exam	専門職学位課程	R8．6

公表する募集要項や詳細は，各研究科のホームページをご確認願います。

※　第2次募集，第3次募集を実施する場合，第2次募集は8月，第3次募集は 12 月に公表予定。

大学院に関するお問合せ先

学生募集要項の入手方法，その他入試に関する詳細については，各研究科の入試担当にお問合せください。

内容	担当部署・住所	電話番号
社会文化創造研究科 （社会文化システムコース） に関すること	山形大学小白川キャンパス事務部入試課 人文社会科学部担当 〒990-8560　山形市小白川町一丁目４－１２	023-628-4207
社会文化創造研究科 （臨床心理学コース） （芸術・スポーツ科学コース） に関すること	山形大学小白川キャンパス事務部入試課 教育学部担当 〒990-8560　山形市小白川町一丁目４－１２	023-628-4310
医学系研究科 に関すること	山形大学医学部入試担当 〒990-9585　山形市飯田西二丁目２－２	023-628-5049
理工学研究科 （理学専攻） （地球共生圏科学専攻） に関すること	山形大学小白川キャンパス事務部入試課 理学部担当 〒990-8560　山形市小白川町一丁目４－１２	023-628-4710
理工学研究科 （化学・バイオ工学専攻） （数理情報システム専攻） （機械システム工学専攻） （建築・デザイン・マネジメント専攻） （先進工学専攻）及び 有機材料システム研究科 に関すること	山形大学工学部入試担当 〒992-8510　米沢市城南四丁目３－１６	0238-26-3013
農学研究科 に関すること	山形大学農学部入試担当 〒997-8555　鶴岡市若葉町１－２３	0235-28-2808
教育実践研究科 に関すること	山形大学小白川キャンパス事務部入試課 教育学部担当 〒990-8560　山形市小白川町一丁目４－１２	023-628-4310

発行年月：令和８年４月
発　　行：山形大学エンロールメント・マネジメント部入試課
〒990-8560　山形市小白川町一丁目４－１２　　TEL：023-628-4141